

平成26年度新潟大学大学間交流協定校
交換留学プログラム募集要項
シドニー工科大学 **University of Technology, Sydney** (オーストラリア)

本募集要項は、本学の大学間交流協定校である、オーストラリア・シドニー工科大学 (**University of Technology, Sydney**, 以下「UTS」という。) への交換留学を希望する学生の募集について定めるものである。

なお、UTS及びオーストラリア国の事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

1. 交換留学の期間及び身分

- (1) 留学期間は、平成27年2月から、1学期間または2学期間とする。
- (2) 交換留学生の本学での在籍身分は「留学」であり、休学による派遣は認められない。UTSにおいては、学位の取得を目的としない学生として取り扱われる。

2. 募集人数

5名

3. 応募資格

指導教員が応募者を推薦するに当たっては、本学の正規課程に在籍する学生で、以下(1)～(6)に定める条件を、全て満たした者とする。

- (1) 本学の正規学部生、及び正規大学院生(ただし、大学院生(現地の大学院へ留学する場合)、及び外国籍を有する学生については、条件が異なる場合があるため、応募前に必ず国際課へ問い合わせること)
- (2) 学業成績及び人格などに優れている者
- (3) 留学の目的及び計画が明確で、プログラムへの参加が、教育上有益と認められる者
- (4) 留学に必要な査証(ビザ)が確実に取得でき、指定された期間に渡航可能な者
- (5) 本募集要項4に記載の、UTSが定める語学要件を満たすことが期待できる者
- (6) プログラム終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者

4. 語学要件

UTSへ出願する際には、UTSが定める語学要件を必ず満たしている必要がある。学内選考への応募時点においては、これらの要件を必ずしも満たしている必要はないが、既に満たしている応募者を優先して合格とする場合がある。

2014年6月現在において、UTSが定める語学要件は下記表のとおりである。ただし、これらの要件は、UTSの事情により、今後予告なく変更となる場合がある。

履修コース ※ (1) (2)より選択可		IELTS (academic moduleに限る)	TOEFL iBT
(1) オーストラリア言語文化課程コース		5.0 以上 (writing 5.0 以上)	35 以上 (writing 17 以上)
(2) 正規履修 科目コース	工学部	6.0 以上 (writing 6.0 以上)	60 以上 (writing 21 以上)
	教育学部 (小学校)	7.0 以上 (writing 7.0 以上)	94 以上 (writing 23 以上)
	教育学部 (中学高校) ※英語専攻のみ	7.5 以上 (speaking and listening 8.0 以上, reading and writing 7.0 以上)	102 以上 (writing 24 以上)
	デザイン (Animation) 専攻, Communications 専攻	7.0 以上 (writing 7.0 以上)	94 以上 (writing 23 以上)
	上記以外の学部・専攻	6.5 以上 (writing 6.0 以上)	79 以上 (writing 21 以上)
	大学院	専攻によって異なる ※注	専攻によって異なる ※注

(※注) 応募前に、必ず国際課へ問い合わせること

5. 事前説明会

本交換留学プログラムの事前説明会を、下記の日程で行う。応募を検討する学生は、必ずいずれかの日程に参加すること。

○日時：平成26年6月16日（月）および6月17日（火） 11：55～12：45

○場所：五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 D301会議室

※内容は、両日とも同様である。

6. 応募方法

本交換留学プログラムに応募する者は、事前説明会に必ず出席の上、以下（1）～（7）の書類を、提出期限までに国際課へ提出しなければならない。なお、面接日時及び場所などについては、追って通知される。

<応募書類>

- (1) 大学間交流協定校交換留学プログラム共通申請書（様式1，和文）
…タイプ可，ただしフォーマットやページ数は変更しないこと。
- (2) 所属学部の指導教員推薦書（様式2，和文または英文） ※注1
…タイプ可，ページ数指定なし。
- (3) 在学証明書（日英併記，1部）
- (4) 直近の成績証明書（和文・英文 各1部） ※注2
- (5) 交換留学志望理由書（様式自由，和文）
…タイプ可，1000字以内（A4用紙使用のこと。）
- (6) 英語能力試験証明書の写し（TOEFL iBT または IELTS（アカデミックモジュール）に限る。どちらも有しない場合に限り，その他の英語能力試験の写しを提出すること。）
- (7) 平成26年度1学期のスケジュール（様式3（エクセル様式），メールで提出）

- ▶ 様式ダウンロード ※上記（１）（２）（７）：<http://www.niigata-u.ac.jp/intl/kaigai/koukan.html>
（※注１）指導教員を持たない場合は、学年担当教員からの推薦書を提出すること。
（※注２）現学部１年生については、提出不要とする。

<提出期限>

平成26年6月27日（金）17:00 ※締切厳守

<提出宛先>

学務部国際課 海外留学担当

※上記（７）のみ、電子メールで提出すること。

- ▶ メール宛先：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp

なお、郵送で提出する場合は、提出期限必着となるよう送付すること。

- ▶ 郵送宛先：〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050
新潟大学 学務部国際課
海外留学担当

7. 選考方法

学内選考は次の（１）及び（２）により行う。

- （１）一次選考（書類審査）
- （２）二次選考（面接審査）

評価は、学業成績、留学の目的及び志望理由、適応力、学習能力、計画性などにより、総合的に行われる。（100点満点中、学業成績を50点、その他の項目を50点の配点とする。）

なお、現学部１年生については、学内選抜の時点では成績証明書が発行されないため、面接審査の点数を2倍とし、選考結果を算出する。

8. 選考の順位

3に記載する応募資格を満たした者を採用するが、応募数が2に記載する募集人数を上回った場合は、選考結果の点数が高い者から順に合格とする。なお、4に記載の語学要件を満たしている者を、優先して選抜する場合がある。

9. 選考結果

選考結果は、面接試験終了後10日以内を目途に、国際課から所属部局長経由で通知する。結果については、次のように通知される。

- （１）合格…学内選考の結果、UTSへの出願資格を満たすと判断された者の中で、その時点でUTSが定める語学要件を満たしている者を、合格と見なす。なお、合格者を本学の交換留学生としてUTSへ申請するが、最終的な入学の可否については、UTSの判断に基づく。
- （２）仮合格…学内選考の結果、UTSへの出願資格を満たすと判断された者の中で、その時点でUT

Sが定める語学要件を満たしていない者を、仮合格と見なす。仮合格者は、UTSの定める語学要件などを満たした時点で合格となる。なお、仮合格の有効期限は、平成26年10月31日（金）までとする。

（3）補欠合格…応募数が2に記載する募集人数を上回った場合は、合格者または仮合格者の次点の者を、補欠合格と見なす。補欠合格者は、合格者または仮合格者が辞退した場合など、欠員に応じて繰り上げ合格または仮合格とする。なお、補欠合格の有効期限は、平成26年10月31日（金）までとする。

10. 選考後の手続きについて

選考に合格した者は、国際課が別途指定する期限までに、UTSへの出願書類を提出しなければならない。出願後、UTSからの最終的な入学許可を得た時点で、交換留学候補生と見なす。なお、最終的な入学の可否については、UTSの判断に基づく。

留学手続きについては、国際課がサポートするが、各自の責任の下で行う。また、国際課が実施する渡航前オリエンテーション（複数回）には、必ず参加すること。

なお、大使館査証部（ビザセクション）のストライキや、その他予期せぬトラブルなどにより、UTSが定める期間までに渡航できない場合がある。このようなやむを得ない事情により、留学を延期、または中止しなければならない場合の責任は、本学は一切負わない。

なお、留学手続きの方法やオリエンテーションの案内などについては、全て学務情報システムのメールアドレスへ通知される。

11. 単位の認定

（1）UTSで取得した単位は、所属学部または研究科の定めるところにより、単位の認定を申請することができる。ただし、詳細については、必ず所属する学部などで各自確認すること。

（2）留学期間は、本学の卒業に必要な在学期間として算入できる。

12. 費用について

本交換留学プログラムによる派遣生は、以下の費用を負担しなければならない。

- （1） 本学の授業料（UTSでの授業料は、協定に基づき免除される）
- （2） 留学の準備にかかる費用（査証（ビザ）申請料など）
- （3） UTSと自宅間の交通費、オーストラリア国での交通費
- （4） UTSにおける宿舍費、食費、その他の生活費
- （5） UTSにおける履修科目の教材費など
- （6） UTSまたはオーストラリア国で加入が義務づけられている留学生保険料、及び個人が任意で加入する場合の海外旅行保険料
- （7） その他、留学に関わる費用

13. 奨学金について

本交換留学プログラムによる派遣生は、給付型奨学金として、①独立行政法人日本学生支援機構平成26年度海外留学支援制度（短期派遣）（双方向協定型）、又は②新潟大学国際交流基金「外国へ留学する

学生への奨学事業」に申請することができる。希望者は、本応募とは別に申請する必要がある。

なお、貸与型奨学金制度（返還義務があるもの）については、日本学生支援機構の第二種奨学金（短期留学）がある。こちらについては、学生支援課奨学支援係（五十嵐キャンパス・総合教育研究棟 1 F ①窓口）TEL：025-262-7337）に問い合わせること。

14. 本プログラムについての問い合わせ先

新潟大学国際課（五十嵐キャンパス総合教育研究棟 D 棟 3 階）海外留学担当

メール：studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp / 電話：025-262-7631

オーストラリア・シドニー工科大学
ファクトシート

本ファクトシートは、本学の大学間協定校である、オーストラリア・シドニー工科大学 (University of Technology, Sydney, 以下「UTS」という。) に関連する情報を取りまとめたものである。

なお、UTS及びオーストラリア国の事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

※表内の費用は、「1 オーストラリアドル=95.50 円 (2014 年 6 月現在の換算レート)」として算出。

A) 大学名 :	シドニー工科大学 (英語名 : University of Technology, Sydney, 略称 : UTS)
B) ホームページ :	http://www.uts.edu.au/ (英語)
C) 授業暦 :	<p>◆秋学期 (Autumn Semester) : 2015 年 2 月～2015 年 6 月</p> <p>◆春学期 (Spring Semester) : 2015 年 7 月～2015 年 11 月</p> <p>※南半球にあるため「春学期」「秋学期」は上記のとおりとなる</p> <p>➤ カレンダー : http://www.handbook.uts.edu.au/dates_academic.html#2015</p>
D) 履修科目 :	<p>交換留学生は、下記 (1) または (2) のコースを選択することができる。(ただし、UTS が定める語学要件を満たした場合に限る。)</p> <p>(1) オーストラリア言語文化課程コース</p> <p>他国からの留学生と共に、オーストラリアの文化を学びながら、英語力を高めるプログラムである。語学要件を満たした場合は、次の学期で「正規履修科目コース」を選択することが可能。</p> <p>➤ http://www.uts.edu.au/future-students/international-studies/study_areas/australian-language-and-culture-studies-program</p> <p>(2) 正規履修科目コース</p> <p>交換留学生は、本学での専攻に基づき、下記の学部で提供される科目を、平均 3 科目程度履修できる。(ただし、科目によっては、受講要件が課せられる場合がある。) なお、大学院生が履修できる科目については、別途国際課へ問い合わせること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Business : http://www.uts.edu.au/sites/default/files/UTSI-SAEX-Business-Advising-Guide.pdf ● Arts & Social Sciences : http://www.uts.edu.au/sites/default/files/UTSI-SAEX-Communication-Advising-Guide.pdf ● Design, Architecture and Building : http://www.uts.edu.au/sites/default/files/UTSI-SAEX-DAB-Advising-Guide.pdf ● Sciences : http://www.uts.edu.au/sites/default/files/UTSI-SAEX-Science-Advising-Guide.pdf ● Engineering : http://www.uts.edu.au/sites/default/files/UTSI-SAEX-Engineering-Advising-Guide.pdf ● IT : http://www.uts.edu.au/sites/default/files/UTSI-SAEX-IT-Advising-Guide.pdf

	<ul style="list-style-type: none"> ● General Electives & Entry Level : http://www.uts.edu.au/sites/default/files/UTSI-SAEX-Electives-Advising-Guide.pdf 																																		
<p>E) 学生寮 :</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交換留学生は、原則として学生寮に入寮する。(多くは4人1部屋。トイレ・シャワーは共同。) ・学生寮は複数あり、建物や部屋のタイプが異なるが、必ずしも希望通りの寮に入寮できるとは限らない。また、万が一応募者多数により入寮できなかった場合は、ホームステイかアパートに入居するが、この場合の手続きは各自が行う。 <p><寮費の目安 (過去実績に基づく) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○1学期間: 約\$7,000 (=約 668,500 円) ○2学期間: 約\$12,000~\$14,000 (=約 1,146,000 円~1,337,000 円) <p>※寮や部屋のタイプによって料金は変動する。なお、寮費に食費は含まれない。</p>																																		
<p>F) 査証 (ビザ) :</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交換留学生は、渡航前までに査証 (ビザ) を取得する必要がある。申請は、国際課より案内があった時点で、各自責任を持って行う。 ・2014年5月現在の申請料は\$535 (=約 51,093 円)。また、査証取得の条件として、オーストラリア政府の定める健康診断を、東京などの指定病院で受診する必要がある。申請料や交通費など、査証取得にかかる費用については、全て各自が負担する。 ・法律上は、学生ビザを有する留学生は、2週間あたり40時間までの就労が認められている。 																																		
<p>G) 医療保険 :</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交換留学生は、外国人留学生健康保険 (Overseas Student Health Cover, OSHC という) に必ず加入しなければならない。なお、詳細については、国際課から渡航前に案内がある。 <p><OSHC 保険料の目安 (過去実績に基づく) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ○1学期間: \$290 (=約 27,695 円) ○2学期間: \$580 (=約 55,390 円) 																																		
<p>H) 留学費用 :</p>	<p>授業料は新潟大学に納入するため、UTSでの授業料は免除される。その他の費用については、募集要項12に記載のとおり、全て各自で負担する。</p> <p><留学費用の目安></p> <ul style="list-style-type: none"> ○1学期間: 約\$12,095~ (=約 1,155,073 円~) ○2学期間: 約\$24,190~ (=約 2,310,145 円~) <p>➤ 上記金額は、下記の情報に基づく。</p> <table border="1" data-bbox="422 1682 1439 2031"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">1 学期間</th> <th colspan="2">2 学期間</th> </tr> <tr> <th>オーストラリアドル</th> <th>日本円</th> <th>オーストラリアドル</th> <th>日本円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○学生寮</td> <td>\$7,000.00</td> <td>¥668,500</td> <td>\$12,000.00</td> <td>¥1,146,000</td> </tr> <tr> <td>○食費</td> <td>\$2,600.00</td> <td>¥248,300</td> <td>\$5,200.00</td> <td>¥496,600</td> </tr> <tr> <td>○雑費</td> <td>\$725.00</td> <td>¥69,238</td> <td>\$1,450.00</td> <td>¥138,475</td> </tr> <tr> <td>○教材費</td> <td>\$425.00</td> <td>¥40,588</td> <td>\$850.00</td> <td>¥81,175</td> </tr> <tr> <td>○オーストラリア</td> <td>\$520.00</td> <td>¥49,660</td> <td>\$1,040.00</td> <td>¥99,320</td> </tr> </tbody> </table>	項目	1 学期間		2 学期間		オーストラリアドル	日本円	オーストラリアドル	日本円	○学生寮	\$7,000.00	¥668,500	\$12,000.00	¥1,146,000	○食費	\$2,600.00	¥248,300	\$5,200.00	¥496,600	○雑費	\$725.00	¥69,238	\$1,450.00	¥138,475	○教材費	\$425.00	¥40,588	\$850.00	¥81,175	○オーストラリア	\$520.00	¥49,660	\$1,040.00	¥99,320
項目	1 学期間		2 学期間																																
	オーストラリアドル	日本円	オーストラリアドル	日本円																															
○学生寮	\$7,000.00	¥668,500	\$12,000.00	¥1,146,000																															
○食費	\$2,600.00	¥248,300	\$5,200.00	¥496,600																															
○雑費	\$725.00	¥69,238	\$1,450.00	¥138,475																															
○教材費	\$425.00	¥40,588	\$850.00	¥81,175																															
○オーストラリア	\$520.00	¥49,660	\$1,040.00	¥99,320																															

国における交通費				
○OSHC 加入料	\$290.00	¥27,695	\$580.00	¥55,390
○査証申請料	\$535.00	¥51,093	\$535.00	¥51,093
合計 (目安)	\$12,095	¥1,155,073	\$21,655	¥2,068,053

※金額は、最低限の目安である。為替レートの影響や、U T S 及びオーストラリア国の事情などにより変動する可能性があるため、応募前に必ず保護者と相談し、十分な資金計画を行うこと。なお、上記表の項目に含まれない事項 (U T S と自宅間の交通費、査証取得にかかるその他の費用、有効な旅券 (パスポート) を持たない場合の旅券申請費用、個人が任意で加入する海外旅行保険、個人の小遣い、その他留学に関わる費用など) は、別途必要となる。

I) 参考情報 :

◆留学体験談 : <http://www.niigata-u.ac.jp/intl/kaigai/taiken.html>

◆2013 年派遣生からの情報 (抜粋) :

※情報は年々変わるため、あくまで参考とすること。

< 学生寮 >

- ・家具はほとんどついており、部屋には机・ベッド・クローゼットがあります。ただし、布団類とキッチン用品については、到着後購入する必要があります。
- ・フリーストアと呼ばれる場所があります。以前寮に住んでいた学生が置いて行ったものがあり、時期によってはそこでキッチン用品がそろいます。
- ・寮によって、暖房があるところ、冷房のあるところがあります。
- ・毎週一回、共有スペースを掃除してくれるスタッフが来ます。
- ・コンピューター室もありますが、自分のパソコンを持っていると便利です。
- ・寮では、大学の無線 LAN 接続 (wifi) が使用できますが、場所によっては接続が悪いこともあります。
- ・洗濯機と乾燥機は、それぞれ一回使うのに 2 ドルかかります。

< 生活 >

- ・物価はレートにもよりますが、日本より少し高めか、同じくらいだと思います。ただし、ものによってはかなり高いこともあります。例えば 500ml ペットボトルの水が、一本あたり 260 円~300 円程度するケースもありました。
- ・寮の近くにショッピングセンターなどがあるので、大抵のものが手に入ります。
- ・大学の周りに日本の食材を売っているお店や、日本食屋も多くあります。また、大学近くに China Town があるので、アジア系食材はそこで手に入ります。大学内にもフードコートやカフェもあり、食事を取ることができます。

< 交通 >

- ・地下鉄はなく、電車とバスが主な交通機関です。
- ・Central Station というシドニー中心の駅が、大学から徒歩 5 分のところにあるので、交通の便はとても良いです。都会なので、あまり不自由はありません。

< 治安 >

- ・全体的にシドニーの治安は悪くありません。ただし、やはり治安の悪い場所は

あるので、そういった場所に行かない、夜の一人歩きを避けるなど、基本的なことに気を付ける必要があります。

<授業面>

・様々なサポートが充実しているので、困ったときに助けてくれます。たとえば、IT Centre では、大学の wifi 接続が分からないときなど、パソコンやネットワーク関係で相談に乗ってくれました。また、HELPS という留学生向けの学習サポートがあり、レポート作成のアドバイスや英語のクラスなど、授業外で定期的に開いてくれます。

・日本語を勉強している学生が多く、その日本語の授業に行ったり、自分自身が日本語を教えたりということもできます。